

年間授業計画【新様式】

高等学校令和6年度（2-4学年用）教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科：総合的な探究の時間 科目：総合的な探究の時間 単位数：1 単位

対象学年組：第2-4学年

教科担当者：須知 結太郎 高橋 あゆほ 山口 蓮 森 直樹 上野 由美子 須田 和樹 田川 美弥
使用教科書：（ ）

教科 総合的な探究の時間 の目標：

探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようとする。

【思考力、判断力、表現力等】 実社会や実生活と自己との関わりから問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようとする。

【学びに向かう力、人間性等】 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

文化・表現・創作・就労それぞれの分野において、探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようとする。	実社会や実生活と自己との関わりから問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようとする。	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1 学 期	1 オリエンテーション ・講座内容、形態、目標の理解 ・講座の年間計画 2 テーマ決定 ・課題、テーマの確定 3 事前調査 ・課題の探求と目標遂行のための資料、課外（体験）学習等	・文化 ・表現 ・創作 ・就労	【知識・技能】 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 自分で立てた課題について、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 互いのよさを生かしながら主体的・協働的に取り組むことができる。	○	○	○	7
	4 課題への調査 ・課題の発表形態と検討 ・発表内容の方法、検証・協議 5 資料収集 ・個人（個別）と全体課題の調整と整序	・文化 ・表現 ・創作 ・就労	【知識・技能】 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 自分で立てた課題について、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 互いのよさを生かしながら主体的・協働的に取り組むことができる。	○	○	○	7
2 学 期	6 課題の達成 ・レポート提出と推敲、表現形式、形態、テーマ内容の協議、相互検証、共通認識の確認 7 前期総括・中間発表 ・テーマ・課題の発表形式と役割分担 ・レポート発表	・文化 ・表現 ・創作 ・就労	【知識・技能】 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 自分で立てた課題について、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 互いのよさを生かしながら主体的・協働的に取り組むことができる。	○	○	○	7
	1 オリエンテーション ・講座内容、形態、目標の理解 ・講座の年間計画 2 テーマ決定 ・課題、テーマの確定 3 事前調査 ・課題の探求と目標遂行のための資料、課外（体験）学習等 4 課題への調査 ・課題の発表形態と検討 ・発表内容の方法、検証・協議	・文化 ・表現 ・創作 ・就労	【知識・技能】 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 自分で立てた課題について、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 互いのよさを生かしながら主体的・協働的に取り組むことができる。	○	○	○	7

3 学 期	5 資料収集 ・個人（個別）と全体課題の調整と整序 6 課題の達成 ・レポート提出と推敲、表現形式、形態、テーマ内容の協議、相互検証、共通認識の確認 7 前期総括・中間発表 ・テーマ・課題の発表形式と役割分担 ・レポート発表	・文化 ・表現 ・創作 ・就労	【知識・技能】 課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 自分で立てた課題について、情報を集め、整理分析して、まとめ・表現ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 互いのよさを生かしながら主体的・協働的に取り組むことができる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	7 合計 35